



## 2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上場会社名 立川ブラインド工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7989 URL https://www.blind.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池崎 久也  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 小野 寿也 TEL 03-5484-6142  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	10,513	2.3	1,335	△3.3	1,353	△4.1	1,062	12.8
2024年12月期第1四半期	10,273	△4.0	1,381	△8.2	1,411	△12.1	942	△11.1

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 1,252百万円(△11.4%) 2024年12月期第1四半期 1,414百万円(24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	52.87	—
2024年12月期第1四半期	50.91	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	64,308	53,597	83.3
2024年12月期	63,842	52,988	83.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 53,597百万円 2024年12月期 52,988百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	14.00	—	32.00	46.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	17.00	—	38.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	1.6	1,950	△10.4	2,030	△11.2	1,430	△7.1	71.14
通期	42,800	3.4	4,400	0.9	4,600	5.1	2,900	3.5	144.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	20,763,600株	2024年12月期	20,763,600株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	662,064株	2024年12月期	661,897株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	20,101,628株	2024年12月期 1 Q	18,509,226株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善に向かい、景気は緩やかな回復基調となった一方、米国の政権交代による政策動向や、不安定な国際情勢に伴う原材料価格、エネルギー価格の高止まり、物流や建設業界の長時間労働の制限や人手不足等により、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ関連の建設・住宅業界は、住宅の新設着工戸数が戸建を中心に伸び悩んでおり、長期的に見ても住宅の長寿命化等により年々減少傾向にある等、厳しい環境となっております。

このような環境の下、当社グループは、2023年12月期から2025年12月期までの中期経営計画「タチカワビジョン2025～継続と進化～」の方針に基づき、安定した収益を確保できる事業体制の構築や、建築物内外の生活環境の改善による社会貢献を継続しながら、「ものづくりとマーケティング」「経営基盤の強化」「サステナビリティへの取組み」の各種施策を推進しております。

本中期経営計画期間中の重要な設備投資である「技術研究棟」については、2024年10月に稼働しており、様々な試験装置を備え、耐環境性や遮光性等、様々な状況を想定した評価を行うことで品質向上に取り組んでおります。今後、これらの設備を活用し、開発の質とスピードを更に向上させながら、ウェルビーイングや環境に配慮した製品を順次市場導入してまいります。また、サステナビリティへの取組みについては、CO<sub>2</sub>排出量削減活動において、生産プロセスの見直しによる省エネルギー化や各拠点の照明についてLED化を実施するなど、サステナビリティ基本方針を踏まえ特定したマテリアリティに対し、目標達成に向けた取組みを推進しております。

当第1四半期連結累計期間の室内外装品関連事業においては、一部の窓まわり製品や間仕切製品の価格改定の浸透に努めたほか、生活様式やニーズが大きく変化する中、バッテリー仕様を強化している電動製品や、調光ロールスクリーン「ルミエ」、調光タテ型ブラインド「エアレ」をはじめとする調光可能なファブリック製品などの拡販に努め、将来の基盤となる新規マーケットの開拓に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10,513百万円（前年同期比2.3%増）となりました。営業利益は、室内外装品関連事業の主力製品のリニューアルに向けて販促費を増加させたことにより、1,335百万円（前年同期比3.3%減）、経常利益は1,353百万円（前年同期比4.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税額の減少により1,062百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### [室内外装品関連事業]

「安心・安全・快適・健康・環境」をキーワードに、多様化するニーズを的確に捉えた製品開発に努めるとともに、新たな需要喚起による市場開拓、新製品の早期市場浸透を進めてまいりました。

また、当第1四半期連結累計期間においては、一部の窓まわり製品や間仕切製品の価格改定を実施し、収益力の向上を図ったほか、2025年4月には当社の主力製品であるロールスクリーン「ラルクシールド」、タテ型ブラインド「ラインドレープ」のリニューアルを控えており、積極的な販促活動を推進してまいりました。

以上の結果、売上高は9,209百万円（前年同期比2.0%増）となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等の収益改善に努めましたが、4月の生地リニューアル及び価格改定に向けて販促費を増加させたことにより、1,227百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

#### [駐車場装置関連事業]

主力の「パズルタワー」の新設工事が減少しましたが、既設物件に対する付加価値提案による改修工事の受注獲得に注力したことなどにより、売上高は603百万円（前年同期比3.9%増）となりました。営業利益につきましては、原材料価格が高止まりしている中、利益率の高い改修工事の売上が増加したことにより101百万円（前年同期は25百万円）となりました。

#### [減速機関連事業]

工作機械需要が回復基調となる中、汎用減速機の受注が堅調に推移したほか、顧客ニーズに応えた個別製品の開発による提案営業に注力した事で、売上高は701百万円（前年同期比5.1%増）となりました。営業利益につきましては、売上高の増加により6百万円（前年同期は11百万円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は64,308百万円で、前連結会計年度末と比較し466百万円の増加となりました。

### (資産)

流動資産は39,753百万円で、前連結会計年度末と比較し189百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産が減少した一方で、棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は24,555百万円で、前連結会計年度末と比較し276百万円の増加となりました。これは主に、株価上昇に伴う投資有価証券の増加によるものであります。

### (負債)

負債は10,710百万円で、前連結会計年度末と比較し143百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加した一方で、未払法人税等、役員退職慰労引当金が減少したことによるものであります。

### (純資産)

純資産は53,597百万円で、前連結会計年度末と比較し609百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は83.3%と、前連結会計年度末と比較し、0.3ポイントの増加となりました。

### [キャッシュ・フローの状況]

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、303百万円減少し、14,673百万円となりました。

### [営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、693百万円の増加（前年同期は428百万円の増加）となりました。

これは税金等調整前四半期純利益1,353百万円に対し、賞与引当金の増加額468百万円、売上債権の減少額436百万円等による増加があった一方で、棚卸資産の増加額748百万円、法人税等の支払額863百万円等による減少があったことによるものであります。

### [投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、321百万円の減少（前年同期は985百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出203百万円等によるものであります。

### [財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、659百万円の減少（前年同期は473百万円の減少）となりました。

これは主に、配当金の支払645百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期の連結業績予想につきましては、現時点において2025年2月12日に公表しました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,537,861	15,234,238
受取手形、売掛金及び契約資産	9,005,235	8,631,977
電子記録債権	7,168,147	7,162,273
商品及び製品	866,250	1,057,113
仕掛品	1,680,284	1,750,261
未成工事支出金	53,802	16,309
原材料及び貯蔵品	4,958,631	5,477,158
その他	379,012	503,415
貸倒引当金	△85,656	△79,694
流動資産合計	39,563,568	39,753,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,039,823	17,039,015
減価償却累計額	△10,617,032	△10,716,245
建物及び構築物（純額）	6,422,790	6,322,769
土地	8,462,924	8,462,924
その他	17,897,658	18,003,395
減価償却累計額	△15,297,764	△15,453,952
その他（純額）	2,599,894	2,549,443
有形固定資産合計	17,485,609	17,335,136
無形固定資産		
投資その他の資産	421,234	494,307
投資有価証券	3,626,611	3,941,098
退職給付に係る資産	796,602	800,130
その他	1,988,812	2,024,058
貸倒引当金	△39,674	△38,939
投資その他の資産合計	6,372,353	6,726,348
固定資産合計	24,279,196	24,555,792
資産合計	63,842,765	64,308,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,886,644	2,288,563
電子記録債務	2,128,123	2,044,770
未払金	1,323,292	1,233,399
未払法人税等	986,802	481,458
賞与引当金	240,303	708,356
役員賞与引当金	66,090	16,367
製品保証引当金	11,613	10,915
その他	1,273,977	1,266,601
流動負債合計	7,916,845	8,050,433
固定負債		
役員退職慰労引当金	465,867	124,382
退職給付に係る負債	2,351,559	2,377,182
その他	119,777	158,981
固定負債合計	2,937,203	2,660,546
負債合計	10,854,049	10,710,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	7,633,412	7,633,412
利益剰余金	40,117,963	40,537,432
自己株式	△566,643	△566,881
株主資本合計	51,659,732	52,078,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,101,680	1,302,522
為替換算調整勘定	112,863	95,108
退職給付に係る調整累計額	114,438	121,271
その他の包括利益累計額合計	1,328,983	1,518,902
純資産合計	52,988,715	53,597,866
負債純資産合計	63,842,765	64,308,846

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	10,273,435	10,513,902
売上原価	5,893,300	5,967,030
売上総利益	4,380,135	4,546,871
販売費及び一般管理費	2,998,945	3,211,548
営業利益	1,381,189	1,335,323
営業外収益		
受取利息	799	5,933
受取配当金	1,726	1,936
不動産賃貸料	9,278	9,499
受取保険金	665	—
保険配当金	8,389	5,340
為替差益	7,022	—
その他	6,522	8,985
営業外収益合計	34,405	31,695
営業外費用		
支払利息	1	212
不動産賃貸原価	1,891	2,228
為替差損	—	9,755
自己株式取得費用	818	—
その他	1,036	943
営業外費用合計	3,747	13,140
経常利益	1,411,848	1,353,877
特別利益		
固定資産売却益	2,938	—
特別利益合計	2,938	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	185
特別損失合計	0	185
税金等調整前四半期純利益	1,414,786	1,353,692
法人税、住民税及び事業税	518,896	387,982
法人税等調整額	△50,649	△97,013
法人税等合計	468,247	290,968
四半期純利益	946,539	1,062,723
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,250	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	942,289	1,062,723

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	946,539	1,062,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448,089	200,841
繰延ヘッジ損益	1,576	—
為替換算調整勘定	14,120	△17,755
退職給付に係る調整額	3,966	6,832
その他の包括利益合計	467,753	189,919
四半期包括利益	1,414,293	1,252,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,377,151	1,252,643
非支配株主に係る四半期包括利益	37,141	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,414,786	1,353,692
減価償却費	282,943	278,118
賞与引当金の増減額 (△は減少)	445,589	468,053
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△46,747	△49,722
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△5,366	△1,911
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	34,447	33,856
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,275	△341,484
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△2,377	△697
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△6,834	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,485	△3,208
固定資産除売却損益 (△は益)	△2,938	185
受取利息及び受取配当金	△2,526	△7,869
支払利息	1	212
為替差損益 (△は益)	△5,400	6,480
売上債権の増減額 (△は増加)	158,112	436,626
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△606,139	△748,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	388,735	328,551
未払金の増減額 (△は減少)	△307,960	29,060
その他	△490,016	△231,533
小計	1,247,100	1,549,624
利息及び配当金の受取額	2,054	7,658
利息の支払額	△1	△379
法人税等の支払額	△820,938	△863,584
営業活動によるキャッシュ・フロー	428,214	693,319
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△304,674	△203,152
有形固定資産の売却による収入	11,098	—
無形固定資産の取得による支出	△23,521	△89,994
投資有価証券の取得による支出	△144	△148
事業譲渡による支出	△196,906	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	28,438	△28,615
定期預金の純増減額 (△は増加)	△500,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△985,710	△321,910
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△10,382	△13,408
配当金の支払額	△445,992	△645,851
非支配株主への配当金の支払額	△17,741	—
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	164,760	—
自己株式の取得による支出	△163,724	—
その他	△214	△238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△473,294	△659,497
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,956	△15,534
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,018,834	△303,622
現金及び現金同等物の期首残高	15,402,252	14,977,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,383,418	14,673,672

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	9,025,738	580,292	667,405	10,273,435	—	10,273,435
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	14,478	14,478	△14,478	—
計	9,025,738	580,292	681,884	10,287,914	△14,478	10,273,435
セグメント利益又は 損失(△)	1,366,601	25,898	△11,310	1,381,189	—	1,381,189

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	9,209,269	603,029	701,604	10,513,902	—	10,513,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,933	6,933	△6,933	—
計	9,209,269	603,029	708,537	10,520,836	△6,933	10,513,902
セグメント利益	1,227,432	101,827	6,063	1,335,323	—	1,335,323

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。